

# 派遣労働者26%増

## 昨年度初万人で最多 賃金は0.5%増

厚生労働省が二十八日発表した労働者派遣事業の事業報告によると、二〇〇六年度の派遣労働者数は前年度比二六・一%増の三百二十二万人と過去最高を更新した。派遣社員（正社員だけを雇う派遣会社で働く人を除く）の賃金は一日（八時間）あたり一万五千七百一円で、前年度比〇・五%増と三年ぶりに増加した。

派遣労働者のうち、派遣企業の正社員は八十七万人、派遣先で仕事をするとときだけ雇用される

登録型は二百三十四万人だった。派遣を手掛ける事業所数は前年度比三・八%増え四万二千九百六十六となった。派遣先が派遣業者に払う料金は一五五千五百七十七円で二・一%増となった。厚労省は「派遣会社の参入は続いているが、製造業などで派遣社員への需要が増し、派遣料金、派遣社員の賃金とも上がった」（職業安全局）とみている。

派遣期間が終わったあと派遣先企業の社員になることを前提にした「紹介

介予定派遣」で派遣された人は前年度比三六・一%増の四万四千八百九十一人。そのうち実際に派遣先に雇い入れられた人は三万七千三百六十二人で前年度と比べ三・八・三%増えた。

増えて臨時的な雇用が必要となっており、派遣労働者を活用する企業が増えた。

派遣利用事業所数は八十六万件超と前年度比三〇・四%増えた。集計期間中に一日でも派遣で働いた派遣労働者数は三百二十一人超で三六・一%増。

派遣料金は一般派遣で二・一%増の一五五千五百七十七円と小幅の上昇にとどまるとおり、労働者数が増加した影響が大きい。

一方で契約期間が三月未満の一般派遣が八一・八%と八・八%増え、おり、企業は短期の派遣契約を反復して労働需要を満たしている。雇用の調整弁としての派遣の利活用がますます広がっている。

産管理、介護保険など幅広いテーマごとに専門の相談員が講義する。会員企業は無料。非会員からの依頼は有料で受け付ける。

SOSは二〇〇〇年八月に認可された。凸版印刷の凸版グループ福祉会やエルピータメタリなど十場会社を中心に四十三の会員企業がいて、会員により収支をトントンに保っている。社会保険労務士や不動産鑑定士など八十人以上いる相談員が、会員企業の従業員から個別に持ち掛けられる仕事や生活上の相談に電話や面談で無償で応じている。

08/18

# 人材派遣市場34.3%増

## 06年度5兆400億円 最高を更新

厚ま

厚生労働省の労働者派遣事業報告書の集計によると、二〇〇六年度の人

材派遣の市場規模は前年比三四・三%増の五兆四千八百八十九億円となっ

た。八六年の労働者派遣法施行以来の最高値を更新。景気拡大で業務量が増